

平成27年度予算見積調書

課室名：産業支援課
 担当名：先端産業担当
 内線：3735

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B33	ロボットプロジェクト推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	なし				戦略項目	07 世界水準の中小企業
							分野施策	030102 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興
1 事業の概要 将来の成長が見込まれるロボット分野の研究開発に取り組み、実用化・製品化に結び付けることで新たな産業を創造・育成する。 (1) ロボット研究開発支援事業 131,557千円 (2) 産学連携研究開発プロジェクト事業 139,300千円 (3) ロボット部会運営事業 1,689千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア ロボット研究開発支援事業 131,557千円 (ア) ロボット技術交流会運営事業 産学官による情報共有や交流の場である交流会を開催する。 (イ) 研究開発支援事業 a 新規参入トライアル補助(定額) 1,000千円×30件 b ロボット新技術・製品化開発補助(定額) 20,000千円×3件 c 試作品モニタリング調査等(補助率1/2) 3,000千円×5件 d ロボット開発実証フィールド運営 開発したロボットの実証試験を行う場を提供する。 e 相談・マッチング支援 埼玉県産業振興公社にアドバイザーを配置し、各種支援を実施する。 (ウ) ロボット普及PR事業 a ロボット開発コンテスト ロボットの技術開発や普及を促進し、埼玉をPRする。 b 販路開拓支援 開発したロボットの販路開拓を支援するため、出展スペースを提供する。 イ 産学連携研究開発プロジェクト事業 139,300千円 (ア) 埼玉大学による研究開発 埼玉大学のシーズを生かした研究開発を支援する。 (イ) 埼玉県産業振興公社による研究開発 県内企業の技術力を生かした福祉ロボットの研究開発を支援する。 (ウ) 埼玉県産業技術総合センター(SAITEC)による研究開発 SAITEC主導で企業との研究開発を実施する。 (エ) 大学等による研究開発 県内企業が大学や産業技術総合研究所等と連携した研究開発を支援する。 ウ 先端産業研究サロン ロボット部会運営事業 1,689千円 大学、研究機関、シンクタンクなど、ロボット分野に関係する部会員で構成された部会でロボットプロジェクトの推進方針や研究開発の検証・評価を実施する。 (2) 事業計画 交流会・研究会の運営、コンテスト開催 1回、研究開発支援、部会開催 4回 (3) 事業効果 ロボット分野の研究開発を進めることで、本県にロボット関連の人材や技術が集積し、次のステップである企業集積につなげることができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (公財)埼玉県産業振興公社や(独)産業技術総合研究所、県内大学等と連携して事業を実施する。				
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 一部(県1/2)事業者1/2								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.5人=23,750円								
財 源 内 訳								
予算額		繰入金	諸収入					一般財源
決定額	272,546	272,521	25					前年との対比
前年額								272,546